

令和6年度 「おおさき市民健診」 申込みのお知らせ

市民健診を受ける人は、事前に申込みが必要です。

下記の①・②のいずれかの方法で申込み

- ①必要事項を記入し、別紙申込書(ハガキ)を提出
- ②オンライン申請(パソコン, スマートフォンなど)



みやぎ電子申請サービス

提出期限 令和6年2月20日(火)

申込みをした人には、5～6月頃に「おおさき市民健診のお知らせ」「受診票・検査容器」を送付します。日程等に変更が生じた場合、「広報おおさき」や市のホームページ等でもお知らせします。

申込みしない人は、受けない理由の番号を記入のうえ、別紙の申込書(ハガキ)、または上記の二次元コードからログインし回答してください。

【確認事項】

- ◇40歳～74歳の大崎市国民健康保険加入者全員に、特定健康診査受診票を送付します。
- ◇がん検診等は、市民であればどなたでも申込みできます。
(ただし、年齢要件等があるので、次ページをご確認ください。)
- ◇子宮頸がん・乳がん検診は地域の会場で行う検診(集団検診)と医療機関で受ける検診(個別検診)のいずれかを選んで○をつけてください。

お問い合わせ先

- 民生部健康推進課(大崎市役所1階) ☎23-2215
- 松山総合支所市民福祉課 ☎55-2114
- 三本木総合支所市民福祉課 ☎52-2114
- 鹿島台総合支所市民福祉課 ☎56-7114
- 岩出山総合支所市民福祉課 ☎72-1212
- 鳴子総合支所市民福祉課 ☎82-3131
- 田尻総合支所市民福祉課 ☎38-1155

令和6年度 おおさき市民健診 予定表

地域の会場で行う健診 (集団健診)

・年齢基準日: 令和7年3月31日

受付時間 7:30~10:30

- ※1 健診の日程が変更になる場合があります。広報等で確認をしてください。
- ※2 対象年齢外で受診を希望される人は、申込書の「**」マークの上から○を記入してください。
- ※3 生活保護世帯の人は、該当するものは受給証の提示により無料で受診できます。
- ※4 結核・肺がん検診の40歳~64歳の自己負担額が変更となっていますので、ご注意ください。

健診項目	内容	対象者	自己負担額	備考	集団健診日程 ※1									
					古川	松山	三本木	鹿島台	岩出山	鳴子温泉	田尻			
不要な健診 申込みが 不要な健診	特定健康診査	問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・ 腹囲測定 (特定健診の対象者・19歳~39歳の人のみ)	40歳~74歳の大崎市国保加入者全員 ※社会保険加入の扶養の人は、それぞれの保険者から受診券が届きます。	無料	大崎市の国民健康保険加入の人は、必ず特定健康診査を受けなければなりません。そのため、申込みは不要です。									
申込みが必要な健(検)診	健康診査	19歳~39歳	75歳以上 (65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)	1,500円										
				無料										
	結核・肺がん検診	胸部レントゲン検査	40歳~64歳	500円 ※4	無料									インスリンポンプ、持続性グルコース測定器を使用している方は受診できません。39歳以下の方は【1,320円】で受けられます。
			65歳以上											
	胃がん検診	胃部レントゲン検査	40歳~69歳	1,800円	600円									植え込み型除細動器 (ICD) を装着されている方は受診できません。39歳以下の方は【6,160円】で受けられます。
			70歳以上 (65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)											
大腸がん検診	便潜血検査	40歳~69歳	500円	200円	39歳以下の方は【1,650円】で受けられます。									
		70歳以上 (65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)												
骨粗しょう症検診	超音波検査	40・45・50・55・60・65歳の女性	700円	200円	左記年齢以外の女性は【2,420円】で受けられます。									
		70歳の女性 (65歳の後期高齢者医療被保険者を含む)												
当日申込みの検診	肝炎ウイルス検診	①40歳以上で5歳刻みの年齢 (例 40歳・45歳・50歳等)	無料	800円	40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない人が対象です。検診当日に、申し込んでください。									
		41歳~69歳で①以外の人												
		71歳以上で①以外の人 (66歳以上で後期高齢者医療被保険者を含む)	300円											
前立腺がん検診	血液検査 (PSA 検査)	検診を希望する男性	1,980円											

女性のがん検診

70歳以上の子宮頸がん検診対象者は、令和5年度子宮頸がん検診を受けていない女性にかわります。

※5 古川地域のみ、夕方検診のため受付時間は午後2時30分~午後6時30分までとなります。

検診項目	内容	対象者	自己負担額	備考	集団検診日程 ※1								
					古川	松山	三本木	鹿島台	岩出山	鳴子温泉	田尻		
申込みが必要な検診	子宮頸がん検診	視診・内診・細胞診	20歳~69歳の女性	2,100円	子宮頸がん検診を受けた人で、必要とされた人のみ子宮体がん検診の対象となります。	個別検診のみ							
			70歳以上で令和5年度子宮頸がん検診を受診していない女性 (65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)	700円									
乳がん検診	超音波検査	マンモグラフィ2方向	30歳~39歳の女性	1,800円	40歳以上の女性には、2年に1回の検診を推奨しています。40歳の人で、令和5年度に超音波検査を受診した人も、マンモグラフィ2方向を受診することができます。	12月18日 12月19日 ※5	5月20日 5月21日	7月17日 7月19日	11月5日 11月8日	9月4日 9月6日	5月15日 5月17日	6月14日 6月18日	
			40歳~64歳で令和5年度乳がん検診を受診していない女性	2,400円									
			65歳以上で令和5年度乳がん検診を受診していない女性	500円									

医療機関で受ける健診 (個別健診)

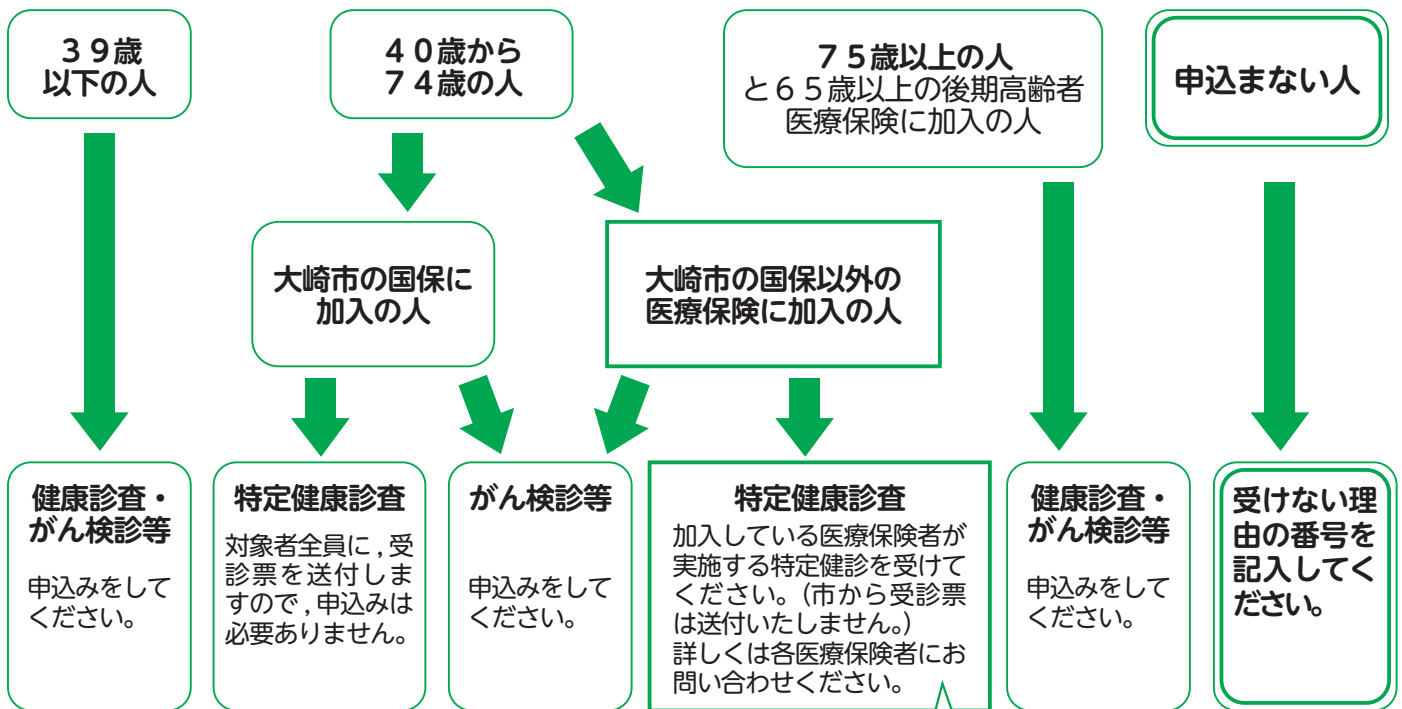
※健診の日程が変更になる場合があります。広報等で確認をしてください。
 ※対象者・自己負担額については地域の会場で行う健診（集団健診）と同様です。
 ※実施医療機関については、5～6月に送付するお知らせに掲載します。

健診項目	実施日程	検診項目	実施日程
特定健康診査	8月～11月	子宮頸がん検診	7月～11月
健康診査		乳がん検診	8月～12月

健診項目	内容	対象者	自己負担額	実施日程
成人歯科健康診査 ※対象年齢以外は受診できません	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周病の検査 ● むし歯の検査 ● その他口腔内の検査 ● 歯磨き指導 	20・30・40・50・60歳	1,000円	6月中旬～10月
		70歳	300円	

おおさき市民健診の申込みについて

おおさき市民健診は、年齢や加入している医療保険によって受けられる健診が異なります。
 下記のフロー図をご覧ください、ご自身の申込みが必要なのが確認して申込みハガキをご記入ください。
 ※年齢は令和7年3年3月1日時点での年齢です。



保険証をご確認ください

「医療保険者」は保険証の下の欄に記載されています。ご確認ください。

健康保険被保険者証 本人（被保険者） 00123
 平成20年10月14日交付
 記号 11010203 番号 123456
 氏名 大崎 太郎 性別 男
 生年月日 昭和 〇〇年〇〇月〇〇日
 資格取得年月日 平成 〇〇年〇〇月〇〇日
 事業所所在地 大崎市〇〇〇1-2-3
 事業所名称 〇〇株式会社
 保険者番号 〇:10:10:0:11
 保険者名称 全国健康保険協会 〇〇支部
 保険者所在地 〇〇市〇〇区〇〇町〇-〇-〇

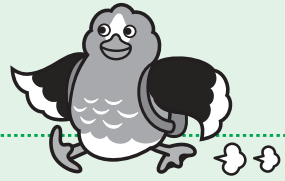
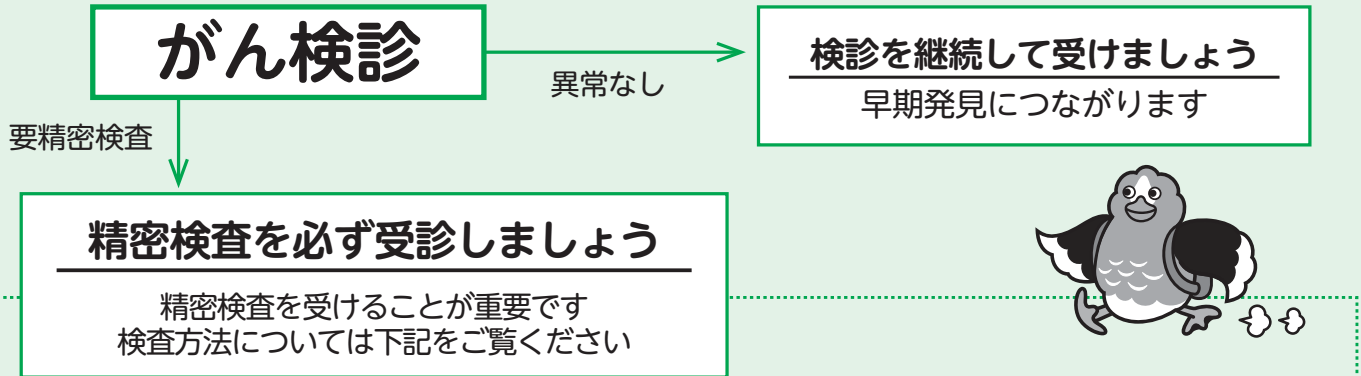
※被用者保険（協会けんぽ、健保組合、共済組合）の被扶養者及び国保組合の被保険者の人も、大崎市国保の加入者と同じ日時・場所で受診することができます。加入する医療保険者が発行する「セット券」と「被保険者証」及び医療保険者が定める「一部負担金」を持参してください。健診日までに受診券が手元に届かない場合は、加入する医療保険者にお問い合わせください。

ただし、一部の医療保険者では、特定の医療機関を指定するなど、市の健診会場で受けられない場合もありますので、必ず受診券に同封されている案内で受診方法をご確認ください。

～がん検診 受けてますか？～

胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がんは、がん死亡原因で上位になっています。がん検診を定期的に受けることで**死亡率減少効果**が高くなります。

自覚症状がある場合は
検診を待たずに
医療機関を受診しましょう



胃がん検診

胃部エックス線検査
※精密検査では・・・
胃内視鏡検査

大腸がん検診

便潜血検査
※精密検査では・・・
大腸内視鏡検査等

肺がん検診

胸部エックス線検査
※精密検査では・・・
CT 検査等

乳がん検診

超音波検査(30～39歳)
マンモグラフィ(40歳以上)
※精密検査では・・・
穿刺吸引細胞診や針生検等

子宮頸がん検診

頸部細胞診
※精密検査では・・・
コルポスコープ下の組織診や細胞診, または HPV 検査等

※検査結果につきましては、大崎市へ報告されます。また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有いたします。

●がん検診でがんは100%見つかるわけではありません。また、がん検診によってがんの疑いがあると判定され、精密検査を行っても結果としてがんでない場合も多くあります。

75歳以上の人は健康診査の申込みが必要です！

75歳以上(65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)の後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人は、健康診査を無料で受けられますが、74歳までの特定健診対象の時とは異なり、申込みをしないと受診票が届きません。健診を受けたい場合は、必ず申込みハガキに「○」を記入のうえ提出してください。

市民健診Q & A

Q1 気になる症状がないけど、必ず市民健診を受けないといけないの？ 受けなくても大丈夫？

A 年に1回、健診を受けましょう。職場や病院等で受けている人は、受けない理由を記入のうえ、申込みハガキを提出してください。
早期のがんは、自覚症状がありません。症状のないうちに「がん」を早期に見つけ、治療することで「がん」による死亡の危険性を減らすことができます。病気を早期発見し、早期治療につなげるために検診を受け健康な毎日を過ごしましょう。精密検査は忘れずに受けましょう。

Q3 大腸がん検診って、どんな検査なの？

A 大腸がん検診は、便の中の血液反応を検査するものです。2日分の便をスティック容器に採って提出するだけです(1日分の提出でも検査はできます)。
本人以外の方が健診会場に提出することが可能ですので、ぜひ受けましょう。

Q5 乳がん検診のマンモグラフィ検査は、毎年受けられるの？

A 国の指針で乳がん検診は、40歳以上の人には2年に一度の検診を推奨していますので、前年度検診を受けていない人が受けられます。
また、乳房の変化に気づくことが乳がんの早期発見・早期治療につながりますので、乳房を意識する生活習慣「プレスト・アウェアネス」をはじめましょう。
なお、30歳代の方は超音波(エコー)検査を毎年受けることができます。

Q2 20歳を過ぎたばかりですが、健診はもう少し年齢が高い人が受けるものだから、まだ受けなくてもいい？

A 市民健診では、19歳から39歳の人でも自己負担はありますが、各種健診を受けることができます。心疾患や脳血管疾患などの要因は、高血圧や糖尿病などの生活習慣病が原因です。食事や運動などの生活習慣を見直すことで予防ができます！若いころから健診を受ける習慣(健康習慣)を身につけ、自身の健康管理に役立てましょう。

Q4 75歳ですが、令和5年度子宮頸がん検診を受けませんでした。令和6年度は受けられるの？

A 70歳以上で奇数年齢の方はハガキの申込欄が「*」と印字されていますが、令和5年度子宮頸がん検診を受けていない人は受診することができますので、「**」の上から「○」をつけてお申込みください。なお、令和5年度受診しているのに申込みをされた場合は、受診票は送付されません。

Q6 車いすを利用している人でも結核・肺がん検診(レントゲン検査)は受けられるの？

A リフト付きの検診車を用意しておりますが、検診用車いすに移動が可能で、必ず介助者がいることが条件となります。配車日が限られていますので、事前にお問合せください。

Q7 現在、授乳中です。乳がん検診は受けられるの？

A 妊娠中や授乳中の人は、乳腺が発達して検査や診断が難しくなります。断乳後、1ヶ月経過したら受けることができます。

